

緩和ケアチーム

患者さんとご家族のクオリティオブライフ(生活の質)の維持、向上のために緩和ケアチームは生まれました

緩和ケアとは

がんなどの病気と診断された患者さんが、病気を受け止め“その人らしく”過ごせるように身体的な痛みや気持ちのつらさを少しでも和らげるためのサポートを緩和ケアと呼びます。このサポートは、病気の状態や症状に関係なく、がんと診断された時からいつでも受けることができます

緩和ケアチームとは

緩和ケアチームは、患者さんの体の痛みやつらい気持ちを和らげるためにいろいろな専門職種で構成するチームです。

がんなどの病気で当院に受診している(原則入院中)患者さんとその家族を対象に主治医や病棟の看護師の相談を受け、チームで患者さんのベッドサイドを訪問し、解決策について一緒に考えます。

緩和ケアチームメンバー

身体症状を担当する医師

主に痛みや息苦しさ吐き気等、からだのつらい症状の緩和を担当します

心や精神的な問題を担当する医師・心理士
精神科医や心理士が不安や気分の落ち込み、不眠、イライラ等の精神的な症状の緩和を担当します

看護師(緩和ケア認定看護師等)

苦痛な症状や、今後の療養生活の不安等、多方面にわたるつらさを和らげるケアを担当します

薬剤師(緩和薬物療法認定薬剤師等)

患者さんやご家族への薬の説明、医師や看護師への専門的なアドバイスをを行います

ソーシャルワーカー

患者さんと家族の生活をサポートします

管理栄養士

食欲がないときや、栄養摂取に関するサポートをします

平成23年度研修予定(医療者対象)

- | | |
|---------|-----------------------|
| 10月1・2日 | がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会 |
| 11月18日 | 鎮静について |
| 1月20日 | 放射線治療について |
| 3月9日 | 神経ブロックについて |

緩和ケアチームの診療をご希望の方は主治医・看護師にご相談ください